

令和5年度 安全衛生管理活動基本計画

安全 第一

スローガン：安全対策はあなたが主役 積極的に行動し 日常化しよう。

基本方針：「人命尊重」を基本理念とし 安全設備と教育の充実と健康管理

目標：死亡事故ゼロ・重大災害ゼロ・法令違反の撲滅

重点災害防止項目：転倒・転落・墜落災害、重機・機械関連災害

特別防止対策：熱中症予防・心身の健康管理・ウィルス感染予防

■ 実施項目 ■

1 リスクアセスメントの活用

- ①工事現場での危険予知活動（KY活動）から、見つかったリスクの大きさ毎に危険の影響や範囲を確かめ、財務面も考慮して、安全対策を計画・実施する。

2 転倒・転落・墜落・飛来・落下災害の防止

- ①土木においては地山等の日常点検の実施、建築においては高層構造物等を十分把握する。
- ②足場、通路等の日常点検を実施し、つまずき・スリップによる転倒・転落を防止する。
- ③高所作業でのフルハーネス型安全帯の着用及び取り付け設備を点検し、墜落を防止する。
- ④脚立・はしごの点検と安全な使い方を確認し、転落・墜落を防止する。

3 建設機械を使った作業の点検

- ①重機・機械の法令点検・自主点検を行い、工具を含め使用前点検を実施する。
- ②小型移動式クレーン車（ユニック車）のブーム・アウトリガー・車止めの状況点検、適切な吊り具を使用し、有資格者により適切な玉掛作業を行う。
- ③架空線・地下埋設物の事前調査と管理者との十分な打合せを行う。

4 作業手順の周知と整備

- ①作業手順の再確認と適切な作業手順の更新を行う。

5 作業環境と安全衛生教育

- ①整理整頓を心がけ、残材・廃棄物は作業場に放置せず、適切に処分する。
- ②作業に適した保護具の選定使用と使用期限を厳守する。
- ③持病がある作業員や年齢を考え適正な配属を行う。
- ④社員・協力業者への計画的なリスクアセスメント教育を行う。
- ⑤ベテラン社員が現場で見せる、初級社員への危険予知活動教育を行う。

6 健康管理

- ①定期健康診断及び診断後のフォローアップを行う。
- ②コミュニケーションを充実させ、心の健康増進をはかる。
- ③ウィルス感染予防対策 密を避け、手洗い・手指の消毒を行う。マスクを着用は任意。
- ④夏の間は、熱中症にも注意し、水分補給、塩分補給をこまめに行う。